

令和3年度社会福祉法人よしだ福祉会 事業報告

令和3年度事業報告（総括）

基本理念、基本原則に基づきながら、ご利用者やご家族、そして地域の皆様方が、よしだ福祉会のサービスに満足いただけるよう、その役割を認識し、役職員一丸となって法人経営に取り組みます。

各サービスの実施においては、各加算等の解釈を全体で共有しながら、利用者の満足とサービスの質の向上が図れるようコンプライアンスの推進を行うとともに、職員全体の処遇改善を図っていきます。

各サービスの実施においては、一時利用者の減少がありましたが、計画通り順調に運営することができました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の対応を国や県の対応に合わせ何度もマニュアルの見直しをしながら取り組みました。ご利用者にも文章を配布し法人の対応と協力を呼び掛けていきました。法人内では陽性者が発生することなく、サービスを提供することが出来ました。

また、7月には豪雨災害があり、吉田総合センター、交流センターなどと連絡を取りあいながら、地域の方と協働して避難や安否確認など対応を行いました。この災害では職員・利用者宅でも被害があり、また、深野地区では断水もありました。水道から水が出るも、飲水には適さないこととお便りにし配布したことは皆様にとっても喜ばれました。

このような災害に初めて遭遇し、よしだ福祉会としての課題も見えてきました。今後ご利用者の皆様の命や生活を護るために邁進してまいります。

<令和3年度基本方針>

1. 感染症や災害への対応力強化

感染症や災害の発生時でも、必要なサービスが継続できる体制づくりに取り組む。

7月の豪雨災害を教訓に防災マニュアルの見直しを行いました。また、各部署が協力して早期に必要なサービスを提供することができました。新型コロナウイルス感染症対策委員会を適時に開催し、感染状況に応じた対応でサービスの継続に努めました。

2. 地域包括ケアシステムの推進（地域貢献事業）

認知症キャラバンメイト、総合相談を活用しながら、地域課題、地域の福祉力・介護力の醸成、地域でのネットワークを構築し、地域における社会貢献事業を積極的に推進していく。

総合相談では相談に対応できました。地域の福祉活動にも、コロナ禍ではありましたが、可能な限り徘徊ネットワークの模擬訓練等に参加できました。地域課題の把握をしていくことは来年度の課題です。

3. 自立支援・重度化防止の取り組みの推進（介護保険サービス等に関する事業）

利用者ごとの計画に基づくケアのPDCAサイクルの取り組みに加えて、LIFEへのデータ提出とフィードバックを活用し、エビデンスに基づいた質の高いサービス提供を推進し、寝たきり防止、重度化予防の取り組みを推進する。

各部署、定期的に利用者の介護計画の見直しを行っていましたが、令和3年度から開始されたLIFEへのデータ提出までは繋げる事ができませんでした。重度化予防の取り組みではLIFEを活用することで取得できる加算もありますので令和4年度はLIFEの活用を進めていきたいと思っております。

4. 介護人材の確保・介護現場の革新（魅力ある職場づくり事業）

・介護人材確保については、ホームページ等の広報を活用しながら魅力の発信を行うとともに、ゆめひとつながり塾の事業を通して地域全体の人材確保に

取り組む。

- エルダー制や目標管理、スキルアップ研修等で計画的に人材の育成を図る。

- エルダー制を取り入れて新人職員の教育を行いました。

- 年度初めに管理者、主任と面接を行いながら、職員一人一人が自己目標を定め、その目標達成のために必要な行動計画をたて1年間取り組みました。

- 令和2年度に行ったスキルアップ研修のうち、新型コロナウイルス感染症の流行のためできなかった他施設研修を、今年度実施しケアポートみまきの事業報告会に2名参加しました。

- 初任者研修、実務者研修を行い雲南市、奥出雲町、飯南町からの受講者があり、地域全体の介護人材の確保に取り組みました。

5. 制度の安定性・持続可能性の確保（経営改善に関する事業）

- 必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る。具体的には、令和2年度から実施しているケアプラン点検に加え、各サービスの適切な評価を行うことで、持続可能性を確保していく。

- 経営改善と財務の健全化を図る。

- 新型コロナウイルス感染症、自然災害に対し、補助金を活用しながら環境や備品の充実など整備を図りました。

- 各サービス事業所は、雲南市事業所連絡協議会の評価表に基づき実施しました。令和2年度、法人全体でケース検討会兼ケアプラン点検を実施していましたが、今年度から自主点検とし法令順守に心掛けました。

- ケアポート、とちのみの大規模改修を控えており、老朽化していく施設整備のため、修繕の積み立てを行いました。